

明治廿八年十二月

上海地方楊子江南口東南長沙州延長
関スル香港領事之報告

上

外務省

航路調査

日八午十二月廿八日接受 主管通商局

公行才七七号

二四七二

水路報告

上海地方 楊子江南北 東南長沙洲ノ延長あり

楊子江南北に於て東南長沙洲 (The South-east Spit)

ハ銅沙洲名附近に於て西南方より最北海國に於て

セルヨリ全長長ク延長し生じ故ニ船舶ハ前記如クト

誤長沙洲ノ中間ヲ通過セザルヲナス

千八百九十五年一月九日上海ニ於て

エー、エム、ビスビー

長沙洲ニ於て

右報告ノ延長あり

明治三十八年十一月二十日

香港

一等領事川恒彦

明治三十八年一月九日

在香港日本領事館

外務省官原敬殿

第14号
第2

廿九年一月九日達濟

明治廿九年一月七日起草 永野
同年八月九日發達

主任

通商局長



送第 式 號

逕信省管船局長佐藤秀頭殿

外務省通商局長 藤井三郎

清國揚子江南口東南長沙洲延長之義付在上

清國各口巡工司、別紙之通告亦在候趣在

外務省

香港中川一等領事、報告有之候付書寫
及送付候也

(別紙公信、七七号、送付、事)

浄書
校正
浄書

24